

平成27年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
下市町	下市町立下市小学校

『のびゆく下市っ子』を育てよう! ~地域と共にある学校、地域と共に歩む学校を目指し、学校・地域の活性化を図る活動~

1 基本コンセプト

学校と保護者・地域(地域の学校・園を含む)が子どもたちの課題解決のために参画・協働し、一体感をもって取り組むことにより、地域の教育力の向上を目指す。本活動を通して育まれる所属感や連帯感を基盤にした人間関係を再構築することにより、児童の自尊感情を高め、社会性や規範意識の醸成を図る。

2 特徴的な取組の概要

★活動の内容

◆保育園・幼稚園・小学校・中学校との連携

中学校見学(授業参観・中学校長の講話)・中学校文化祭への参加・中学生によるボランティア清掃・幼稚園と小学校の連携(1・2年生の秋みつけ等)・保育園児・幼稚園児による小学校見学等



中学生による清掃ボランティア活動

◆地域住民と児童の交流を推進する活動

地域花いっぱい運動・老人会や学校支援ボランティアと児童の合同美化活動・高齢者から昔の暮らしや遊びについて学ぶ活動・感謝の集い(教育祭)等



老人会の皆さんとの校内クリーンキャンペーン

◆『あいさつ・声かけ・ハイタッチ運動』ポスター作成と地域配布



コミュニティ協議会での熟議の様子

下市小学校コミュニティ協議会において、本校児童の課題解決(「あいさつ」がしっかりできる下市っ子を育てる)や登下校時の安全確保に向けた具体策を協議した。そこでは、『あいさつ・声かけ・ハイタッチ運動』を呼びかける「ポスター」および「のぼり」を作成し、町内各地区に配布すること、毎月1日から15日までを町内一斉運動期間とするなどについて熟議した。

◆地域再発見活動・地域団体や地域住民による支援活動

本の読み聞かせ・「愛の筒」(地域住民の学校支援)運動・登下校の見守り活動・学校環境整備と図書室の運営補助(学校支援ボランティア)・地域と連携した郷土食「柿の葉ずし」「ごんた餅」づくり



読み聞かせ(図書ボランティア)

◆学校・保護者・地域の参画・協働を推進する熟議の場

下市小学校コミュニティ協議会の開催・教員とコーディネーターとの打合せ・学校支援ボランティア定例会等



教職員とコーディネーターとの打合せ